

日米ホスピタリティマネジメントサミット



来日予定 米国大学情報

College of Desert

Website: <http://www.collegeofthedesert.edu/students/ap/sasb/Pages/hospitalitymgmt.aspx>

来日予定者 : Mr. Scott Adkins, Director, Educational Centers

リゾート地として人気のカリフォルニア州パームスプリングス・パームデザートにある公立の2年制短期大学で学生数は16,000人ほどです。ロスからもサンディエゴからも車で2時間ほどの好立地です。当校のホスピタリティマネジメントプログラムで準学士号を取得できます。入学時英語要件としまして、英検2級もOKです。卒業後、ホスピタリティ業界への就職にも役立ちますし、提携先であるCalifornia State Polytechnic University Pomonaを始めとした4年生大学に編入することも可能です。リゾート地に在していますのでインターンシップ先も豊富にございます。日本の大学と様々な提携の可能性があると考えますが、一例として、ホスピタリティマネジメント・観光関係の学科・学部の新設を検討される大学へのアドバイス、共同開発も可能です。キャンパス内にありますIntensive English Academy (IEA)では、語学研修プログラム+ホスピタリティマネジメント・ゴルフマネジメントなどのカスタマイズドプログラムも組めます。ホームステイまたは近隣のアパート滞在になります。

Michigan State University The School of Hospitality Business

Website: <https://broad.msu.edu/hospitality-business/>

来日予定者 : Dr. Carl Borchgrevink, Director and The John and Becky Duffey Faculty Fellow in Hospitality Business

The School of Hospitality Businessはミシガン州立大学Eli Broad College of Businessの産業界にフォーカスした学部と言えます。当校は、1927年より、ホスピタリティやサービス業界のリーダーたちを育成してまいりました。常にホスピタリティプログラムにおいて全米トップクラスと評価されております。2019年、「The Best Schools」によって米国内の公立大学第1位と評価されました。また世界的にも高い評価を得ており、「CEOWorld」誌においては、ホスピタリティプログラム第6位に選ばれました。多くの卒業生はホスピタリティ業界内外で活躍し、しばしばその経験や洞察について教授陣や後輩たちと共有しています。教授陣も米国内外で高い評価を得た教育者や研究者たちです。日本の高等教育機関とは様々な協力が可能と考えています。一例として、デュアルディグリープログラム、交換留学プログラム、サマープログラム、短期留学プログラム、日本の大学またはMSUでのMSUまたはMSUパートナー教育機関の教授陣による短期集中プログラム、日本の大学やホスピタリティ関連企業の要望に合わせて作られるカスタマイズド・オンラインコース、などがあります。

University of Central Florida Rosen College of Hospitality Management

Website: Rosen College <https://hospitality.ucf.edu/about-rosen-college/>

来日予定者 : Dr. Alan Fyall, Associate Dean, Academic Affairs; Interim Chair TEA; Professor;

Visit Orlando Endowed Chair of Tourism Marketing

北米最大のホスピタリティ&観光プログラムとして知られています。就職斡旋率は97%を超えています。キャンパスは観光地の真ただ中に位置し、ゴルフコースとリゾートホテルに隣接しています。当校ではホスピタリティマネジメント、レストラン&フードサービスマネジメント、加えてまだ日本でアマ提供されていないイベントマネジメント（MICE 関連）、エンターテインメントマネジメントと新しいシニアリビングマネジメントを学べます。日本のホスピタリティ業界管理職候補を育成する独自且つ有効なプログラムの開発を希望される大学と提携についてディスカッションできればと思っています。オーランド当校が位置するオーランド市は全米最多の年間訪問客数（2018年は7600万人）を誇りますので留学生を含む学生たちは給与付きのインターンシップ先を問題なく見つけることができます。

University of Nevada-Las Vegas William F. Harrah College of Hospitality

Website: www.unlv.edu

来日予定者：Dr. Marla Royne Stafford, Executive Associate Dean of Academic Affairs

1967年にビジネススクールの1部門としてスタート。ホスピタリティマネジメント学士過程、オンラインでホスピタリティアドミニストレーション修士課程、UNLVキャンパスでの修士課程、MBA/MSデュアルディグリープログラム、博士課程など提供。日本におけるゴールは日本の大学と協力し日本の学生にホスピタリティ業界でのキャリアに備えてもらうことです。例えば提携先の日本の大学生が当校で一部またはすべての単位を取得する、または日本の大学が当校教授陣と共に持続可能な教育プログラムを開発する、または学部レベルでの交換プログラムを行い、リサーチプロジェクト、提携大学間でのコラボレーション授業、業界向けセミナーなど相互の様々なアカデミックな交流の機会があると考えています。当校は、複合的なホスピタリティ企業・施設の経営に必要なスキル習得を目指す、ホスピタリティマネジメントのプロを育成するプログラムです。またホスピタリティ業界のど真ん中に位置しますので、学生は実際のビジネスに直結するインターンシップ、業界のプロの指導を通じて、机上の理論をビジネス現場で実践する機会に恵まれます。

University of Wisconsin-Stout School of Hospitality Leadership

Website: www.uwstout.edu

来日予定者：Mr. Eric Brey, Professor & Chair, School of Hospitality Leadership

「スミスソニアン」誌に全米小都市トップ20の1つに選ばれたウィスコンシン州メノモネ市に位置する当校はキャリア志向の強い職業訓練に特化した総合大学です。学生、教授陣や職員は応用学習、科学的理論やリサーチを基に社会で起こっている諸問題を解決し州の経済を発展させ社会に貢献しています。2017年の「CEOワールド」誌では、当校は、ホテル、レストラン、観光マネジメント学の世界第8位にランクインいたしました。

当校では日本の高等教育機関と長期にわたる提携を希望します。学部レベルでの交換協定・共同プログラム、産学協同プログラム、デュアルディグリー（2+2, 3+1, 3+2など）などの転・編入プログラム、交換留学+インターンシップ、短期カスタムメイドプログラム+研修の分野など。キャンパス内に最新のラボ、スタジオ、リサーチ施設を所有しています。当校は教育においてマルコム・ボルドリッジ賞（アメリカ国家品質賞）を初めて受賞しました。これまでに4校しか受賞がない非常に権威あるものです。また全米での高い評価、最新の施設と高度に特化したプログラムでそれぞれの分野の第一人者を講師として迎えることができています。高等教育の世界的なリーダーである当校には、30か国以上から8400人の留学生が集い、学んでおります。